(1)

会がもたれた。 先生はじめ現職教官七名のご出 官をお祝いして、退官記念祝賀 貢献を頂いた薮本先生の定年退 会長を二期つとめられ、多大な 入学生物資源学部大講義室にお

出し議事に入った。議事は例年 事が選ばれ、会長に大学一回の 列席賜ったコース主任山田教授 福田映氏が満場一致で選任され 行われた。ひきつづいて、役員 当理事にかわって嶋田会長から 金の概要報告が入院中の高橋担 会計報告、会計監査報告が担当 どおり平成六年度の事業報告、 九回の今井滋氏、議事録署名人 田会長の挨拶と、来賓として御 人事に入り、平成七、八年度理 監事、幹事から行われた後、 に大学三一回の稲垣卓次氏を選 にお話を頂いた後、議長に大学 総会は十一時に開始され、 一名から三名となった。これ 副会長は、本年度から従来 農場の新茶が配布され、参加者 を喜ばせた。また杉崎新副会長 農薬栽培のお話があり、最後に の事にも及び、茶樹の施肥や減 本先生ならではの感銘深いもの 布された)を交えて紹介され、 を中心として、農場が上浜キャ であった。さらにお話はご研究 かしい写真(昔と今の写真が配 始まり、三重大の整備拡充に伴 ンパス内にあった当時のことに 講演頂いた。お話は、製造実習 年退官された薮本義雄先生 農場とともに歩んでこられた薮 う高野尾移転のご苦労話がなつ 付属農場の今昔」と題してご

から花束の贈呈が行われた。 当日は大学祭の中日で、各種

平成七年度三翠化学会総会

じられた。新役員は別紙のとお 四)の渋谷副会長の司会で、 に本会の更なる発展の気運が感 総会にひきつづいて、同期(大

元会長(専一)の発声で万歳を 三唱してお開きになった。 (専一) の発声で吟唱し、渡辺 て、恒例の正調応援歌を今西氏 で話に花が咲くうち時がたっ 祝宴に入った。薮本先生を囲ん 英治氏(専一)の音頭で乾杯し

三重県支部 会報告

県支部総会が開催され、 あと役員人事が行われ、次期支 びに三翠会三重県支部連絡協議 部長(大二)による会務報告の 三翠化学会総会終了後、三重 近藤支

12月

1月

3月

収入の部

計

支出の部

三翠会連絡協議会

計

差引残高

前年度繰越金

会費収入

預金利子

会報印刷費

郵送通信費

会議費

人件費

負担金

事務費

予備費

雜収入

平成8年

その後直ちに新会長の挨拶と評 案が提案され、新しい役員の下 学内から)の三氏が選任された。 女性から)、小畑仁氏(大一五 議員の委嘱が行われ、ひきつづ いて平成七年度事業計画、予算 当した三年次の学生も面目をほ

定年退官記念祝賀会

店の目立つ大学祭の催しの中 どこした。農芸化学展は、模擬 来賓としてご臨席頂いた赤木盛 実感して頂けた。 郎先生にご挨拶頂いた後、松田 会長の進行で盛大に行われた。 ホール)横の第二食堂で渋谷副 賀会は、新築された講堂(三翠 となく受け継がれていることを も、農芸化学の伝統が絶えるこ 示であり、ご覧頂いた先輩方に で、数少ない専門を生かした展 懇親会· 薮本先生退官記念祝

農製研究〇B会を

収入の部

「三翠あすなろ会」と命名

ただき、薮本先生のお言葉を頂 年五月二十日出十二時よりホテ を記念して祝賀会を去る平成七 って定年退官されました。これ 分野での研究教育に御尽力さ 部農芸化学科を昭和三一年三月 の卒業生を代表してお祝辞をい で小宮の挨拶、前田巖氏(大一) じめに今井、勝崎両先生の司会 この度平成七年三月三一日をも た。先生は永年農場の農産加工 学部附属農場に奉職されまし ルプラザ洞津にて開催しまし に御卒業され、直ちに三重大農 薮本義雄先生は三重大学農学 薮本先生をお迎えして、は 優秀な人材を世に送られ、 氏れ、 も大詰めを迎え四年生の小川 会」とすることとしました。会 合いがなされ、「三翠あすなろ 研究OB会の名称について話し その後、渋谷氏より今後の農製 がたからの拠出がありました。 来なかった卒業専攻生多数の方 次氏(大五)からの変え歌でさ 三)、古川千和氏 (大四) の 孝義氏(専一)、高野隆男氏(専 いて渡辺和巳氏(専一)、庄山 たっては、当日この会に出席出 本先生へ記念品の贈呈がありま らに宴を盛りたてていただきま がたのお祝いのお言葉と思い出 などを語っていただき、板谷昇 して花山信勝氏(大四)から薮 した。つづいて、同窓生を代表 した。なお、記念品の贈呈にあ

平成7年度事業計画

第2回役員評議員会及び基金運用委員会

第3回役員評議員会及び基金運用委員会

第4回役員評議員会及び基金運用委員会

その他新入生歓迎会、こうより補助、卒業・修了記念品贈呈

¥701,683

¥900,000

¥5,000

¥5,000

備

会報43、44号

役員·評議員会

会報発送・会議連絡

会報発送アルバイト

¥1,611,683

予 算

¥400,000

¥320,000

¥200,000

¥50,000

¥30,000

¥70,000

¥541,683

¥0

¥1,611,683

平成7年度予算

平成7年度総会及び藪本先生退官記念祝賀会(三重大学)

5月30日 第1回役員評議員会及び基金運用委員会

会報第44号発行

前年度実績

¥469,904

¥60,000

¥1,095,000

¥1,630,397

前年度実績

¥366,896

¥301,832

¥152,382

¥32,000

¥20,000

¥52,782

¥2,822

¥928,714

¥701,683

平成6年度事業報告

5月20日 第1回役員評議員会及び基金運用委員会

5月28日 平成6年度総会及び嶋田先生退官記念祝賀会(名古屋) 9月16日 第2回役員評議員会及び基金運用委員会

10月30日 会報第41号発行

2月15日 第3回役員評議員会及び基金運用委員会

3月31日 第4回役員評議員会及び基金運用委員会

3月31日 会報第42号発行

算

その他新入生歓迎会、こうより補助、卒業・修了記念品贈呈

平成6年度決算報告

¥469,904	¥469,904	な(タイ・チェンマイ大
¥1,000,000	¥1,095,000	470名
¥5,000	¥60,000	平成6年度総会より
¥5,000	¥5,493	
¥1,479,904	¥1,630,397	
予 算	決 算	備考
¥500,000	¥366,896	会報41、42号
¥400,000	¥301,832	会報発送・会議連 絡・振替手数料
¥250,000	¥152,382	役員・評議員会
¥100,000	¥32,000	会報発送アルバイト
¥30,000	¥20,000	
¥150,000	¥52,782	プリンタトナー、タ
¥49,904	¥2,822	ックシール 弔電
¥1,479,904	¥928,714	7-10-27
¥0	¥701,683	次年度繰越金
	¥1,000,000 ¥5,000 ¥5,000 ¥1,479,904 予算 ¥500,000 ¥400,000 ¥100,000 ¥30,000 ¥150,000 ¥49,904 ¥1,479,904	¥1,000,000 ¥1,095,000 ¥5,000 ¥60,000 ¥5,000 ¥5,493 ¥1,479,904 ¥1,630,397 予算 決算 ¥500,000 ¥366,896 ¥400,000 ¥301,832 ¥250,000 ¥152,382 ¥100,000 ¥32,000 ¥30,000 ¥20,000 ¥150,000 ¥52,782 ¥49,904 ¥2,822 ¥1,479,904 ¥928,714



4 3 化

津市上浜町1515 電話/津(0592)32-1211 振替/名古屋9-5934

印刷/株式会社あるい

役員はじめ諸役員の協力を得て

って見ますと、歴代会長が卓越

一塁化学会の今日までを振返

たリーダー・シップで学内の

りました。

薮本義雄先生

新会長に福田氏(大1)選出!!

新たに女性副会長がおかれる

併せて三重県支部総会開催

新装なった大講義室にて

会長就任のご挨拶

栄と恐縮すると共に、果たして きましたことは誠に身に余る光 思っておりましたが、 様より次期会長候補としてのお 重大な責務を全うすることが出 話しを頂き、その任に非らずと 上図らずも皆さんのご支援を頂 総会の席

ざいます。皆様方のご協力をえ

的雰囲気が生れ、 旦同窓ともなればたちまち家族

はかねがね同窓生とか同窓会と じになるものでございます。私 輩の間柄でも親子兄弟の様な感 厳しい先輩後 官、各界

微力ながらも尽くす事が出来ま ほしいものと思い、又その為に その先輩が今まで以上にお互い すればと思い皆様のご理解とご 助け合える同窓会に発展して

ったことにかねがね敬服してお 立派に会を運営していらっしゃ 先日来嶋田会長始め役員の皆 映

来るのかと按じている次第でご

なく、例えその中にあっても一

ございまして、長幼の序はあれ 一般の社会、役所や会社

て会長職を勤め上げたいと思い 同窓生と言うのは良いもので

の様な画然とした階層社会では に於て活躍している同窓生が又

協力をお願いして会長就任のご

今林伊平藤今佐板薮闇深西鈴大倉古勝苅梅久田西田原基 西 藤田本井野谷本雲尾山木道田市崎田川松中川口 康真道満公照 昇義明治正重敏三幸裕修逸 司 万務 隆栄子磨三夫正次雄男郎之夫行郎生隆一人真実朗寛里

大大大大大大大大大大 專專專大大大院院大大大大 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 3 2 1 13 36 30 14 8 20 20 17 32

三翠化学会役員平成7・8年度

三翠化学会三重県支部役員および 三翠会三重県支部連絡協議会役員

三翠化学会 役職名	三翠会支部 役職名	氏 名	卒業回数
支部長	副支部長 理事	池山洋久 福田 映	大16 大1
副支部長 (南勢)	理事	花山信勝	大4
副支部長 (北勢)	理事	杉崎 護	大16
副支部長 (中勢)	理事	今井 滋	大9
幹事	幹事	原田俊夫	大1
幹事	幹事	林 真栄	大11
幹事	幹事	小畑 仁	大15
監事	監事	鈴木克巳	大12
	評議員	近藤清夫	大2
	"	薮本義雄	大4
	"	高橋孝雄	大6
	"	板谷昇次	大5
	"	広瀬和久	大20
	"	寺沢修平	大23
	"	中北隆也	大27
	"	稲垣卓次	大31



外観(右端は旧館の2号館)

なお、永年使ってきた旧館は、 すでに当学部の手を離れて大学 すでに当学部の手を離れて大学 り、ロックアウトされていて、 り、ロックアウトされていて、 しき入りできませんが、「取り 壊し予算」の都合で、旧館の一 場し子算」の都合で、旧館の一

新館への移転 めでたく完了!!

快適な環境の中での 近況スナップ

(解説・写真/田口 寛)



研究室の例(生物化学分野の主実験室の様子)



2年生の学生実験室(小畑教官の『無機化学実験』の実験中の様子)



大講義室(農業生産学コース・谷山教授担当の 『生物資源育成学概論』の講義中)



教官室の例 (筆者の部屋)



講義室(筆者担当の『生物化学Ⅰ』の講義中の様子)

農学部をご卒業後、茶業組合、

教授滝基次先生が急性肺炎のた

女子短期大学教授としてご活躍 授、さらに昭和五六年まで松坂

で衰えを知らず、我々はただ敬

業生や名古屋大学、三重短大の

ち主であるかが伺い知れる。

の作者がいかに優れた才能の持 理工系出身の素人目にも良い詩

その外多くの三重大関係者・卒 学や実験などで頑張っており、

十五回卒の山田弘美さんが生化

をのせている程で、私のような

河あり、城春にして草木深し」

「春望」の一節「国破れて山

元教授や教授が講義や実験を担

服するばかりでした。ここに、

心よりご冥福をお祈りし、ご報

当している。生物工学会、農芸

る諸学会には時間の許す限り出 化学会など私の講義に関係のあ

席し講義の充実につとめてい

を少々嗜むので、今回は酒にか の講義を担当し、又良い酒(?) 物学、生物学的廃水処理その他 や太陽学園などで酒造学、微生

る。又居住している河芸町関係

では開発審議会に参画し、

「涼州詩」をあげざるを得ない。

先づ、王翰の七言絶句の傑作

になられました。退官後もしば しば研究室に来られ、澱粉の研

告させていただきます。

去る八月五日、三重大学名誉

滝先生を偲んで

八十五歳にてお亡くなりにな

ました。あまりにも突然のこ

蚕業試験場、三井物産を経て、

(3)

昭和二三年三重農林専門学校に

赴任され、昭和二八年から昭和

お聞きするのが常でした。そし 文献を調べる前に、まず先生に のようであり、澱粉のことなら にかく記憶力抜群で生き字引き までしていただきましたが、と 究を続けられたり、学生の指導 っては喜ばしい状況と云え

私共に求人の申し込みが

に苦労した人事担当者にと

の良いときに人集めで非常 増加したとのことで、景気 者が以前より十倍以上にも

連絡をもらう事が増えまし 生に試験日を通知下さいと 込みがありましたので、学 側から、こんな学生から申 いることです。従って企業

材が得られしかも就職希望

て求人するより寧ろ広く人

般化し、企業も大学を通じ を通じての求人が完全に

的に求職にどんどん動いて

得た情報で、自分で積極

大学院に二年在学すると、

今年の就職試験状況

山田哲也

農芸化学主任

問者は数名でした。 れてしまった過去が全く信 しられない程で、今年は訪 て、一日の大半が求人に御 なると春から初夏にかけ います。少なくとも主任に 学生諸君が求人誌を通じ 問頂いた方々の面談で暮 これは多分大学院を出ると す。私共の認識では学生が はこの傾向が製パン業界だ も広まりつつあることで けでなく他の部門の企業に は全て院生は採用しないと

日この頃である。

企業側に再認識頂きたいと 足によると思いますので、 業側の誤解と私共のPR不 ベルも能力もupするの 考えます。従ってこれは企 で、企業の即戦力となると この間に教官が密着した形 で指導するため、驚く程レ

是非卒業生の皆様に就職関連の 決定者も何人も居りますので、 させてもらいましたが、未だ未 以上思い付くまま勝手に述べ

恩師の近況

赤木盛郎

私の考えではこの傾向は 烈なしつぺ返しでしょう。

もこれを学生の積極性の尺 度と考え歓迎している様で

の理由で企業の人事担当者

私達大学関係者に対する痛 を送ることをさぼっていた は景気の良いとき良い人材 るでしょう。これは反面で

緯でそうではないと知るこ

を見送ったのかな」と思い 込んでいた事が、こんな経

は就職あっせん機能を殆ど 来は米国並みになり、大学

> 三.院生が敬遠され始めたこ しを身を持って実感している今 教鞭をとってきた。光陰矢の如 学部や一般教育その他でも永年 古屋大学農学部、三重大学教育 年間勤務後定年退職。その間名 享栄学園鈴鹿短大生活学科に七 に赴任してから三十七年、六十 十四年四月縁あって農学部の前 研究所栄養科に三年半勤務、一 スを巣立ち、大阪市立生活科学 身三重農林専門学校農産製造科 年三月三重大退官後、直ちに

希望の学生諸君は大変苦労して

今年の就職戦線は超氷河期と

喪失すると思います。これ

様があり、四年男子は比較的簡

しかし、この間でもまだら模

昨年と比べても様変わりした

くつかの点を述べますと

大学を通じての求人が激

現在は、太陽学園バイオテク ろいろでてくる。

なければ本物にはならぬようで 中学時代に漢文を習ってから四 ある。そうしたことから、旧制 者と一体になりその魂を理解し 郷といわれ、詩を吟じるには作 年ものブランクの後、 民謡は心の故郷、詩は魂の故

先生

橋夜泊」、王翰の「涼州詞」、孟 吟をかじり始めた。 さを思い知らされる。本県が生 も特に味わい深く、先賢の偉大 撃つの図に題す」、 浩然の「春曉」、夏目漱石の「無 行」、杜甫の「春望」、張継の「風 芳野」、上杉謙信の「九月十三 る不朽の名作で、私にとって 」、頼山陽の「不識庵機山を など人口に広く膾炙されて 藤井竹外の

ら、その不朽の名作「奥の細道 んだ偉大な俳聖松尾芭蕉です 名な作は ほとり雲白く遊子悲しむ…… 新体詩では、小諸なる古城の 千曲川

濁り酒 濁れる飲みて草枕 宿にのぼりつ

多幸を祈りつつ筆をおきます

半ば焦土と化した大学キャンパ 四季の花栽培など)、朗吟、旅行、 をしているので花卉園芸 イフルーツ、柑橘類、柿、 趣味の面では、折角田金

飲まんと欲すれば

琵

上に催す

酔うて沙揚に臥す

君笑う

昭和二十年終戦直後の九月、 会員の皆さん御元気

声を培え、感情をこめろとかい 朗吟を始めた。朗吟を始めると の趣味をもちたい気持と、スト 詩吟の会に入った。当時五十路 やれ大きな声を出せとか、力強 て、日本詩吟学院岳風会に入り 経験も全くなかったが、年相応 による心身の鍛錬をも考え合せ も半ば過ぎていた私は、自信も い声をつくれ、年相応の枯れた とある機会から知人の勧めで ており、悲しみの情を直接あら におもむく兵士の心情がよまれ 杯で美酒をくみかわす中で戦場

がありきたりの祝辞をのべるよ で吟ずれば、私のような口下手 の「四海波」を結婚祝の席 よほど気が利いてそうであ 契は固し 高砂の一曲 喜び極り無 相生の松は茂りて

三三九度の巵

飲み取る 名鎗日本号 斗杯傾け尽して 人驚倒 美酒元来 吾が好む所 古謡一曲 芸城の中

号」であるが古謡一曲の前に、 吟すれば、席の引き立てにもな 今様、酒は飲め飲め飲むならば これは松口月城作「名鎗日本 で始まる黒田武士を入れて

始まる島崎藤村のあまりにも有 いざよう波の岸近

ずれば、こよなく旅情を深めま と結ばれている。新体詩調に吟 皆様のますくの御発展、御 おわりに駄句一句 故郷の縁 一生 しばし慰む

生物資源学部本館正面(教育学部から撮影)



研究室の小実験室の例 (マウスから胸腺を摘出中の 増井克彦君)





機器分析室(古市教官にアミノ酸分析の指導を 受けている藤枝方子さん)



わしてないところがかえって悲

荒涼たる砂漠を背景に白玉の

古来征戦 幾人か回る

しみを誘っている。

四海波恬かにして

談話室(タイ・チェンマイ大学農学部・副学部長ピタヤ先生 を囲んで討論中)

生物機能解析室(ペプチドをMSで測定中の野村俊和君)



三

旧友との語ら 明日への活力が湧く (1 は

専3 クラス会

た大学(生物資源学部)の見学 募ってのゴルフコンペ(美杉カ れば昭和二十六年の春、卒業し 加者を得て実施された。振り返 九の美杉リゾートホテル・アネ ントリークラブ)と、新装成っ 人会も第十回を数えることとな しから四十四年と六ヶ月、クラ ックスに一泊して二十一名の参 第一日目は、昼間は希望者を 平成七年十月六日金~七日出 専三の第十回クラス会が魚 福を祈って黙禱を捧げてから、 田芳文君、小林隆君の四君の冥 恒例の宴会に入った。魚九アネ

とのことであった。また齢のせ いか報告の中では病気のこと、 戸大震災の報告では盃の手も止 短すぎた様だ。然し服部君の神 で、宴会予定三時間はいささか

修寺→県総合文化センターの案 が行われた。ゴフルは鈴木(重) 君が取り仕切り、大学見学は大 字を定年退官の元教授、嶋田君 夜は会場で、先ず最初に物故 生物資源学部→高田本山専 て感じた。家の中のクラックが 日を増すに従ってめだってくる まり、大震災の脅威を身にしみ 時間のことは忘れてしまった様 いやりとりの中で、お互い持ち あり、ひやかしありなどの楽し じめの三~四人で、あとは質問 することになったが、結局時間 順番に一人三分間で近況報告を 舌鼓を打ちながら、酔もまだま を気にしながら喋ったのは、は わらぬ内にということで全員、 ックスの目玉料理の松葉ガニに

姫亭では部屋を借り切っての二 用で帰ったのが残念であった とを決めて、二年後の再開を約 クラス会基金」に繰り入れるこ 次クラス会的な昼食会をもっ 神社とまわり、神社境内横の雪 手土産を全員に配布、車に分乗 して解散した。 た。席上、今回の残金は「専三 が、地元の幹事、奥田君手配の して演習林→若宮八幡宮→北畠

された一見覚君、新堂昇君、神

会計は陽ちゃんが処理してくれ た。なお、二日間を通しての記 での昼食会は市川夫妻が担当し 川君、草深君が、また、雪姫亭 順の選定については奥田君、市 念撮影は市川淳君、あと始末の 今、この原稿を書かされなが に机を運び入れ自販機のビー

室

ためる。

者全員で激励の寄せ書きをした

できなかった級友藤田君に参加ならずも病気療養中のため参加

力の湧く二日間でもあったと思 思う。そしてまた、明日への活 けぬ者同志が語らいながら楽し 飲んで歌ってくり出して、とい むといったスタイルであったと て、ほどほどに酔って、気のお った派手なパターンではなく ら思うに、今回のクラス会は、 ル、酒、つまみを集め深夜まで

嶋田、鈴木(重)、原田、鈴木(幸) 〈幹事〉市川淳・陽子、奥田、 鈴木(幸)・記-日頃自分の亭主だけかと心配し ていた奥方達も妙に納得?

行は原田君が務めた。 健康管理のことも多く、話題も 決めてお開きとした。司会、進 方面で実施ということで幹事を つきぬまま、次回二年後は関西

の絆の強さを感じさせる。楽し 談笑は深夜に及んだ。学生時代 きかなクラス会の一夜であっ 差し入れの甘栗を食べながら、 急に出席出来なくなった中村君 ど全員が集まって来て、風邪で 宴会のあとは幹事の部屋に殆

明けて二日目は、宮本君が急

演習林は嶋田君が、見学の道 同君の長い間の労に報いるべく 暦を過ぎた年齢も忘れ、気分は 後鳥羽へ直行、先発していた奥 ところ多数馳せ参じた。会終了 クラス会を企画して呼びかけた 青春真っ只中。宴会終了後 方達と合流する。 総勢十七名会った瞬間から還

等々話題はつきない。 暴露、思い出話、孫の話、趣味、 せいか、とにかく皆声がでかい。 健康、ゴルフ、プロポリスの話 時効になった学生時代の悪事の から飛躍して級友松尾君のいる ブラジルへ遊びに行こう 生来の地声かそれとも年齢の

退官記念祝賀会を催すと聞き、 今回の総会後に級友薮本君の 気分は青春 真っ只中!! 大 4 クラス会

世界だった。 鳥羽湾の眺望はまさに水墨画の がる松と朝もやにかすむ静寂な やかな鴬の鳴き声と、眼下に広 翌朝、夜来の雨もあがり、爽

路についた。 の元気な再会を約束して各自帰 やジャムの缶詰を手上手に次回 ザーに協力した農場特性の味噌 総会当日の学園祭で後輩のバ

薮本君御夫妻へ贈呈した。作品 今やその域を越え草仏会会員と [聖徳太子立像] を退官記念に して活躍する級友の勝田君から 以前から趣味で始めた彫刻も 一同感銘したことを

還暦を忘れ

会、会議等でお忙しく残念なが 田先生、沢田先生にも御出席頂 泉で行いました。嶋林先生、前 同窓会を予定通り、 ら御招待出来ませんでした。 くようお願い致しましたが、学 一八日に東尋坊で有名な芦原温 してきた三三年卒(六期生)の この度、五年毎ぐらいに開催 五月二七、

すと、懐かしい学生時代に戻っ X紹介など宴たけなわと成りま ケ、バンコックから藤本のFA 重ね、伊藤のヨーデル、カラオ 越前の珍味を味わいながら杯を 迎える年でありまして、人生の 西川、加納、大杉、松尾です。 名出席と成りました。写真の様 なかの好々爺で一瞬見間違いま 後列左から西垣、川内、永田、 杉本、豊田、伊藤、川上、上瀬、 急用が出来、間際になって一四 て、一八名参加の予定でしたが、 節目の年であります。皆様なか に、前列左から服部英、服部照、 た。しかし、温泉につかって、 丁度、今年は六〇歳の還暦を

卒業生二九名は皆健在でし

目に関東で開催する予定です。 会は加納、松尾の幹事で、早い 物のお土産を色々買って、長閑 ルでした。昼食後、芦原温泉名 七四の川内、服部照の同時ゴー 本海を眺めて一八ホールのパタ 帰路に着きました。次回の同窓 かな温泉町を後にし、それぞれ しく競り合いましたが、一着は には九名出走しまして、 ーゴルフに興じました。ゴルフ 簡単ながら同窓会の報告と致 翌日の二八日には、藍色の日

(上瀬記)

方達ばかりで頼もしく思いまし 第二の人生をスタートされてる と各界で現役で御活躍の方や、

を過ごしました。 を組んで歌い、盛り上がりまし 青春を謳歌し、楽しい一時 一次会でも、大いに飲んで肩

ことにこの問題の端を発してお

大6 クラス会

達で、少しも変わっていません ていました。皆元気一杯の若者

まだまだ若い者に負けられぬ について

収が困難かつ負担となってきた なっていることなどで、会費徴 多い方ですが構成同窓会によっ かしながら、表現は不適切かも 成同窓会独自の会費(同窓会に 会終身会費としての一万円と構 ました。現在は、卒業時に三翠 集め方について検討してまいり が発足して以来、 部の同窓会として新しく三翠会 の同窓会が合併し、生物資源学 ては〇B教官数が非常に少なく OB教官が集めております。し よって異なる)を、各コースの てきたこと、三翠化学会はまだ しれませんが学生の気質が変っ 同窓会会費の

分されることになりますが、こ 数四〇名であり、八〇万円が配 化学コースは現在一学年の学生 ところで、この案では、農芸

高橋孝雄学 再選さる!!! 子部長 二年間お世話頂くことになりま われた選挙で再選され、さらに した。ご活躍をお祈りいたしま (大六)

若干下回ることになります。いの額は最近の年会費の徴収額を

の徴収方法について検討しなけ ずれ、現行の三塁化学会年会費

ってきましたが、さる七月に行 部長の要職につかれ、ご努力願 成五年七月の選挙で生物資源学 高橋孝雄学部長(大六)は平 TITITITI

> りますので、現在の一年生が卒 これには会則の改定が必要とな ればならないことになります。

同窓会会費(三翠

学会費)の集め方 会費および三翠化 農学部と水産学部のそれぞれ つある徴収案は、入学手続き時 されましたが、現在煮詰まりつ 検討途上でいろいろの案が出

げます。

最後に、まだまだ細かい詰は

万円を各構成同窓会に学生数に 三翠会の終身会費とし、残り一 に三万円を集め、うち一万円は 応じて配分する、というもので

動係数の低い同窓会にとっては 尻を叩かれることにもなりかね す)があります。すなわち、活 と自負してよいと思っておりま は最もアクティビティーが高い ること(この点我が三翠化学会 窓会によって活動の程度が異な ができます。たとえば、構成同 は色々な問題点を指摘すること しかしながら、この徴収案で

IZZZZZZZZ かせいただきたくお願い申し上 すので、いろいろお考えをお聞 えて検討したいと考えておりま 業するまでの三年半の間腰を据

で、御知らせしご理解をたまわ 残されておりますが、平成七年 度入学生からこの徴収法を適用 りたいと存じます。 する予定で進めておりますの

(文責 古市)

納入のお願い 三翠化学会会費

でご連絡ください。 お願い申しあげます。なお不明 確認の上、同封の振替用紙にて な点がございましたら事務局ま 納入にご協力くださいますよう 皆様には現在の会費納入状況の カードを同封いたしますのでご 入をお願いいたします。会員の 平成七年度三塁化学会費の納

(会計幹事

二翠同弈 会会費徴収方法の改訂

するワーキンググループ 二翠同窓会会費徴収方法に関 のことを提案する。 、同窓会会費は三万円とする。

必要がある。

長堀部教官、総農十一回)の答 甲が出されました。内容は以下 会入会費用) 入会費用、二万円·構成同窓 (内訳、一万円・三翠同窓会

の通りです。

この方法を実施するに当たっ り込みとする。 徴収方法は入学時の銀行振

られる。 ① 同窓会として在校生をどう ては、次のような問題点が考え

ため活動・運営はシステム的に

が大変大きくなっている。その

ことにより同窓会も合併し規模

農学部と水産学部が合併した

ている。現在会費徴収は卒業時 会費の徴収は重要な問題となっ 行う必要が出てきた。なかでも

③ 学生の保護者にたいする協 ② 現在行われている構成同窓 するか。 会の会費徴収との関係。

しての対応を考える必要があり ります。その間に三塁化学会と 者が卒業するまで) は現在の方 入学者からの適用になりますの れるとしても早くても来年四月 法をそのまま継続することにな で、今後四年間(今年度の入学 この方法は、このまま実施さ

(小畑記)

計 報

本会会員山城秀生氏(大16)

力依頼と保護者に対するサー 学部の全教官の理解を得る には先日逝去されました。 つつしんでご冥福をお祈り申

は極めて不安を感じざるを得な を考えると、いままでの方法に 方々の苦労と同窓の教官の減少 て行われているが、それらの に関係者のボランティアによっ

ビスをどうするか。

次